

### ショートステイそら (短期入所)

ショートステイでは、真夏日の増えた7月以降、昼夜問わず室温の管理や水分摂取のうながしを丁寧に行っています。それでもこの暑さの中、熱気のこもる送迎車（冷房を入れても車内は窓からの日差しが暑い！）で帰ってきた利用者さんは、暑さと一日のお仕事疲れでクタクタです…。もちろん就寝中も1時間ごとの見回りをする際、居室の温度を確認しています^^



今年のショートのたなばた飾りー



### ヘルパーズテーションせんぼく

6月18日に東雲公園とサンスクエア堺で開催された「堺福祉まつり」。毎年多くの方が楽しみにされています。

堺福祉まつりでは、ステーション（歌や踊り、書道パワースタンスなど）や模擬店（ジュースやパン、焼きそば、授産製品（作業所で作ったもの）の販売、）や企業やNPOオースなどがあります。

コスモスヘルパーズテーションせんぼくからも、多くの方がヘルパーを利用して参加されました。このおまつりは楽しいイベントだけではなく、知っている他の利用者さんや職員などと会う事も楽しみの一つとなっており、そのまま話し込む方や一緒に行動する方もいます。

最後には、お楽しみ抽選会！！豪華な景品もあり、最後までドキドキワクワクしながら楽しめます。今年も盛況だった、堺福祉まつり。来年も楽しみです。

### 最近のできごと & そらからのお知らせ

○そらの敷地内に「メモリアル石碑」を建立しました。

去る6月27日にメモリアル石碑の除幕式をおこない、法人コスモスの理事長はじめ、コスモス後援会の役員、各作業所の利用者代表のみなさんや家族会代表のみなさん、職員が集い、石碑建立にいたるまでの経過や亡くなった仲間への思いを話しながら除幕をおこないました。



社会福祉法人コスモスには、障害のある人が働く5か所の日中事業所（作業所）があり、一番古い作業所だと、開所してから30年を越えるところもあります。当時は、障害のある人が働く場は少なく、特に障害の重い人たちの働く場はほとんどありませんでした。「学校を卒業したら、仲間と一緒に働きたい」という願いの実現のため、障害のある人と家族、関係者とともに「作業所づくり」をおこない、行政の認可を受け、少しずつ働く場が広がってきました。現在は法人5か所で500人を超える利用者がともに働き、力を発揮しています。今日に至るまでに志半ばで亡くなった仲間もいます。その年齢が40代、中には30代、20代と若い年齢で亡くなる人が多く、障害のある人の厳しい人生を感じます。

しかし、一緒にがんばった仲間の笑顔は決して忘れることはできません。思い出すのは一人一人の人間性豊かな笑顔ばかりです。亡くなった仲間のことを「忘れない」「語り継ぐ」「ともに歩む」という気持ちを込めて、およそ5年かけて今回の石碑づくりにいたしました。メモリアルのとりに多くの方のあたたかい寄付を承りました。石碑には「これからますますなかなまでいようね ありがとう」と刻み、副碑には、とりくみの経過を刻んでいます。もし、そらの前を通られましたら、敷地内にお立ち寄りいただき、メモリアル石碑をご覧いただけたら幸いです。

○9月5日（火）には大阪府下一斉に「880万訓練」があります。11：00に大地震を想定した緊急時を知らせる警報が携帯電話に鳴ります。さらにも大地震を想定した訓練を行います。

○ガイドヘルパー養成研修が開催されます。障害のある人の外出支援に関心のある方、ぜひとも受講ください。

11月11日（土）9：30～17：00 11月12日（日）10：00～15：30 11月15日（水）～18日（土）までの1日  
11月19日（日）外出実習と修了式 10：00～15：30 全4日間です。

場所 支援センターえると（堺市東区野尻町8-4） 問い合わせ 072-288-1055（担当 米澤まで）